(19)日本國特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出觸公開番号

特開平10-57956

(43)公開日 平成10年(1998) 3月3日

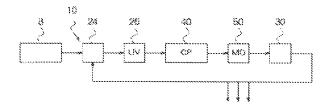
(51) Int.CL*	發別記号 广内整理番号	FI	技術表示簡所
C02F 1/42		C 0 2 F 1/42	A
B01D 19/00		B 0 1 D 19/00	H
B01J 47/04		8.0 1 J 47/04	B
C 0 2 F 1/20		C 0 2 F 1/20	A
1/32		1/32	
		。 次緒末 · 求緒查審	辨求項の数10 FD (全 8 頁)
(21)出願番号	特觸平8235887	(71) 出線人 000004400)
		オルガノ	株式会社
(22) /出験[日	平成8年(1996)8月19日	東京都江	東区新砂1丁目2番8号
		(72)発明者 田辺 門	
		埼玉県戸 日	田市川岸1丁目4番9号 オルガ
		ノ株式会	社総合研究所内
		(74)代理人 弁理士 分	即中一芳実 (外2名)

(54) [発明の名称] 超純水製造装置

(57)【塑約】

【課題】 溶存酸素濃度が極めて低く、かつ、溶存窒素 を含む全密存力ス濃度も大きく低減した超減水を得るこ とが可能な超減水製造装置を提供する。

【解決手段】 一次純水系システム8と二次純水系システム10とを備えた超純水製造装置において、二次純水系システム10に、紫外線酸化装置26」非再生型イオン交換装置40及ひ膀胱気装置50をこの順序に強水するように設置する。あるいは、膀胱気装置50の後段にさらに第2の非再生型イオン交換装置を設置する。



(特許額末の観網)

【韓末項】】 一次納水祭システムと二次純水祭システ Aとを備えた超純水製造装置において、三次純水系シス テムに、紫外郷酸化装置、非再生型イオン交換装置及び 膜膜気装置をこの腐序に運水するように設置したことを 特徴とする超純水製造装置。

〔請求項2〕 非再生型イオン交換装置が、強酸性器イ オン交換細脂と強塩基性餘イオン交換細脂との温床によ るイオン交換装置である請求項目に記載の超越水製造装

【請求項3】 非再生型イオン交換装置が、強塩蒸性陰 イオン交換樹脂の単床機を入口側、強酸性陽イオン交換 樹脂と強塩蒸性除イオン交換樹脂との混床層を出口側に 設けた機構式イオン交換装置である譜末項上に記載の翻 減水製造装置。

【請求項4】 非再生個イオン交換装置が、確塩基性陰 イオン交換補脂の単床による樹脂塔を前段側、磁微性器 イオン交換樹脂と強塩基性除イオン交換樹脂との温定に よる樹脂塔を後段側に設けたイオン交換装置である請求。 項目に記載の超純水製造装置。

【職本項5 】 一次輸水系システムと二次輸水系システ ムとを備えた超純水製造装置において、二次純水系シス テムに、紫外線酸化鉄圏。第1の非再生型イオン交換装 置、變版気装置及び第2の非再生型イオン交換装置をと の維序に選水するように設置したことを特徴とする超減 水解海袋器。

【請末項8】 第1の非再生型イオン交換装置が、破骸 性翳イオン交換樹脂と強塩基性除イオン交換樹脂との混 床によるイオン交換装置である請求項号に記載の超純水 数数纬罩。

【翻字項7】 第1の非再生型イオン交換装置が、強塩 差性陰イオン交換樹脂の単床によるイオン交換装置であ る請求項もの記載の超純水製造装置。

【錦本項8】 第1の非再生型イオン交換装置が、強塩 基性陰イオン交換樹脂の単床層を入口側。強酸性腸イオ ン交換樹脂と強塩基性酸イオン交換樹脂との混床層を出 □側に数けた機勝式イオン交換装置である請求項 5 に記 数の超納水製造装置。

【請求項の】 第1の非判生型イオン交換装置が、磁塩 基性除イオン交換樹脂の単床による糊脂塔を前段側、強 酸性陽イオン交換細額と強塩基性陰イオン交換樹脂との 選床による樹脂塔を後段側に設けたイオン交換装置であ る請求項もに記載の超純水製造装置。

【請本項10】 第2の非再生型イオン交換器置が、強 鬱性陽イオン交換樹脂と微塩基性陰イオン交換樹脂との 選承によるイオン交換装置である請求項5~9に記載の 超特本製造装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

におけるシリコンウェハの洗浄等に用いられる超額水 (縄水を含む) の製造装置に関し、さらに経達すると、 二次純水系システムで得られる総純水中の溶存ガス濃度 を供解させることができる繊維水製造装置に関する。 [0002]

(従来の技術) シリコンウェハの洗浄等に用いられる超 純水の製造装置は、一般に、前処理系システムの処理水 が導入される一次純水系システムと、一次純水系システ ムの処理水が導入される二次純水系システム(サブシス 10 テム)とを備えている。このような超純水製造装置とし ては、例えば図りに示すものが挙げられる。図8におい て、2は原本貯槽。4は前処理系システム、6は濾過水 檀、8は一次純水系システム、10は三次純水系システ Aを示す。一次純水系システム8には、脱塩装置12。 联基本槽 1.4、逆浸透騰装置 1.6、並浸透騰透過水槽 1 8. 真空触気装置20. 再生型器床式脱塩装置22が順 次数置きれている。三次純水系システム10には - 純水 野樽24、禁外線酸化装置28、カートリッンボリッシ ャ28、服外濾過騰装置30か順次設置されている。

【0003】図8の装置では、以下の手腕で処理が行わ れる。まず、王業用水等の原水中に含まれる整濁物質及 び有機物の一部が前処理システム4で除去された後。そ の処理水が適適水槽自を経て一次純水系システム8に供 給され、脱塩装置12、逆浸透膜装置10、真空脱気装 麗20、再生型銀床式脳塩鉄叢22に顔欠通水される。 脱塩装置12は、例えば2米3塔式イオン交換装置等の イオン交換装置であって、水中の不純物イオンの除去を 行う。運機選្接護主6は、水中の無機イオン。有機 物、微粒子等の除去を行う。真空脱気装置20は一木中 30 の密存務素等の密存ガスの除去を行う。再生型限床式脱 塩装置22は、残存するイオン等を除去して高純度の純 水を製造する。

【0004】一次稀水茶システム8の処理水(一次純 水)は、三次純水系システム10の純水貯槽24に供給 まれる。純水貯積24に蓄えられる一次純水は、再生型 選床式膜模装置22によって炭酸ガスが除去されている とともに、真空脱気装置20により酸素ガスが除去され ているため、これら酸素ガスや炭酸ガスが外気から再落 解するのを防ぐ目的で、純水貯槽24には不は件ガスで 40 ある窒素ガスが封入されている。なお、縄水貯蓄24に 蓄えられる一次純木の抵抗率は、通常、1MΩ・om以 上である。純水貯槽2.4を出た純水は、紫外線酸化装置 28、カートリッジボリッシャ28、銀外鐵過線蒸緩3 のに縮次通水される。紫外線酸化験置26は、純水貯槽 2.4からの純水に紫外線を照射し、純水中の有機物を酸 化分解するとともに、バクテリアの穀繭を行う。カート リッジボリッシャ28は、非再生型混床式イオン交換袋 置であって、供給されるイオン負荷がほとんどない一次 純水中のイオンをさらに除去する。銀外被遏騰装置30 (発明の属する技術分野)本発明は、例えば半導体産業 50 は、水中の残存機粒子等を除去して超純水を製造する。

得られた超純水は、使用場所32に供給される。

〔0005〕また、超純水は、使用場所32で使用して いる時及び使用していない時のいずれの場合でも二次練 水循環配管34を選って純水貯槽24に戻り。純水貯槽 2.4 一等外線酸化装置2.6 →カートリッジボリッシャ2 多→個外濾過膜装置30→超純水循環配管34→純水貯 糟24からなる間ループ内を常時循環している。このよ うに超純水を常時循環させているのは、使用場所は2に おける超純水の子使用時に運転を停止すると、システム を構成する各ユニットや配管中に運転停止時に水が滞留 10 ため、可能な限りの低減が求められている。 してパクテリアの増殖が起きたり、イオン成分や有機物 が微量なから密出して超純水の水質を劣化させたりする おそれがあること、停止時や再起動時のショックで各ユ ニットから微粒子が吐きだされたり、不純物の溶出が起来

* きたりするおそれがあることによる。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】前述したような製器に より、きわめて高純度の超純水が製造されるわけである が、近年の半導体デバイスの高集積度化に伴い、超純水 をさらに高い水質とすることが求められている。特に溶 存餓素は、シリコンウエハ上に自然酸化膜を生成し、コ ンタクト抵抗の増大の問題や、場合によっては薄い酸化 膜の膜厚制御等に支障をきたするいう問題を引き起こす

【10007】表上は、図8に示した従来の装置の各ポイ ントにおける溶存酸素濃度の測定値を示している。 委1 より以下のことがわかる。

[美]

概定ポイント	*****
獎爆装徽(32)出日	8. Q ppp
真主教列表版(20)出口	2 4 oob
純水野棚(24) 担口	2 2 306
紫外線微化裝置(26)出口	dya B
カートリッジボリッシャ(28)出口	1 0 peb

脱塩装置12の出口水中にはほほ飽和濃度の溶存酸素が 検出されるが、真空脱気装置20により24ppbまで 除去される。その後純水貯槽24を介することにより2 2 p p b となる。純水貯槽2 4 における溶存職業の減少 は、超純水循環配管34から溶存酸素濃度の低い水が供 給されることに加え、純水貯槽24内で水と封入されて いる窒素ガスとか接触することによると考えられる。

【0008】純水貯槽24から取り出された一次純水 は、紫外線酸化装置28で処理される。紫外線酸化装置 26は、254mm付近の波長の紫外線とともに。それ。 より高い有機物分解能力がある185 nm付近の紫外線 も強く照射可能な低圧水銀ランプを備えた紫外線酸化装 置であり、水中の有機物を炭酸や有機酸に分解するため に設置されている。表1に示した通り、紫外線酸化装置 28の前後で落存酸素濃度が22ppbから8ppbへ と散滅する現象が認められる。この現象は、紫外線酸化 装置26の被処理水中の溶存酸素が有機物の酸化のため の敏差簿として消費されたり、紫外線と水との相互作用 によるラジカル、オゾン、過酸化水素等の生成によって 消費されたりするためと考えられる。

【0008】しかし、カートリッジボリッシャ28の出 目では、6ppbに減少していた密存種素が10pph に増加してしまっている。この溶存酸素の増加は、炸外 経鎖化装置26で生成したオゾンや過酸化水素がカート リッジボリッシャ28のイオン交換樹脂との接触によっ て酸素ガスに分解したためと推定される。

【0010】上紀のように、従来の装置では 三次純木 系システム10の紫外線酸化装置28で水中の絡存酸素 **滯度が大きく低減するものの。後段のカートリッジポリ**

が再び増加してしまう。紫外線酸化装置26における紫 外線エネルギーは、ヒドロキシラジカルのような極めて 反応性に富むラジカルの生成だけではなく。オソンや過 酸化水素のような反応が遅く寿命の長い糖化性物質の生 成にも消費されるので、カートリッシボリッシャ28で 密存酸素が再び増加することは避けられない現象であ

【0011】一方、近年、超純水への要求水質として、 撤索ガスのみならず窒素ガスを含めた全密存ガス濃度の 低減が求められ始めている。これは、不活性ガスである 窒素は、これまで半導体デバイス製造工程への影響はな いと考えられてきたが、近年の超音波洗浄装置の導入に 伴い、溶存ガスによるキャピテーションが問題となって きたためである。超音波照射時に溶音ガスによるキャビ テーションが生じると、超音波エネルギーを無駄に消費 してしまう。しかし、図8に示した従来の装置では、真 空脱気装置20によって酸素ガスのみならず、窒素ガス や炭酸ガスも含めた全密存ガスを低減しているが、縁水 貯積24にあいて外気を遮断するために封入している窒 40 差ガスが水中に溶解するので、全溶存ガス濃度を低減す ることは困難であった、

【0012】以上述べたように、従来の超純水製造信置 では、紫外線酸化装置におけるオゾンや避酸化水素の生 成があるために溶存酸素の低減に限界があるばかりでな く、純水貯槽における封入ガスである密素ガスの溶解に より、全溶存ガス濃度を低減することが困難であった。 本発明は、このような事情に鑑みてなされたもので、窓 存骸準濃度が極めて低く、かつ、治存酸素。治存窒素を 含む全溶存ガス濃度も大きく低減した超減水を得ること ッシャ28でのイオン交換樹脂との接触により溶存酸素 50 が可能な超純水製造装置を提供することを目的とする。

[0013]

【課題を解決するための手段】本義明は、前記目的を達 成するため、下距第1発明及び第2発明を提供する。

「第1発明」一次純水系システムと二次純水系システム とを備えた経絡水製造装置にわいて、二次純水系システ ムに、紫外線敏化装置、非再生型イオン交換装置及び職 鱗気装置をこの順序に通水するように設置したことを特 数とする超越水製造袋置。

〔第2発明〕―次純水系システムと二次純水系システム とを備えた超純水製造装置において、三次純水系システ 10 ムに、禁外緘鮻化装置。第1の非再生型イオン交換装 選、膜線気装置及び第2の非再生型イオン交換装置をこ の瀬序に通水するように設置したことを特徴とする超純 水製造緩緩。

【0014】第1発明及び第2発明の超純水製造装置で は、二次純木系システムにむいて、紫外線酸化装置の後 段の非再生型イオン交換装置の後段に撲脱気装置を設置 したことにより、紫外線酸化鉄器で生成したオブンや通 節化水素が後段の非再生型イオン交換装置でイオン交換 樹脂と接触して分解し、これにより落存職素が増加して も、この密存酸素を後段の機能気装置で除去して、富存 散素濃度が極めて低い超純水を得ることができる。ま た。蹊粒気装置の入口水に治存資素等の密存骸業以外の **衛存ガスが含まれている場合でも。この常存骸素以外の** 溶存ガスを膜脱気装置で除去して、全溶存ガス線度が大 きく低減した超純水を得ることができる。さらに、第2 発明の経練水製造装置では、騰騰気装置の後段にきらく 第2の非再生限イオン交換装置を設けたので、この第2 の非再生型イオン交換装置により、機器気装置から溶出 した不純物を含めて水中の不純物をほぼ完全に除去する 30 機。 ことができる。

【0015】本発明において、一次純水系システムと は、前処理システムによって懸護物質、有機物の一部等 が疑去された水が導入され、その水の中のイオン、非イ オン性物質、密存ガス等の大部分を除去して一次純水を 得るシステムをいう。また、二次純水系システムとは、 一次純水が導入され、一次純水中に幾厚する微量の不純 物を取り除くものである。二次純水系システムでは連続 護環運転を行っており、得られた超純水の一部をユース ボイントに送るとともに、残部を純木貯積に循環してい 80

【0010】本発明では、二次純水系システムにおい て、前段側から後段側にかけて紫外線酸化装置。非再生 型イオン交換装置及び騰騰到装置を設置するか(第1発 明)、紫外線酸化鉄圏、第1の非再生型イオン交換装 響、綺麗気装置及び第2の非再生数イオン交換装置を設 置する(第2義明)。なお、以下の説明において第1の 非再生型イオン交換装置という場合。該用語は、第1発 明における紫外線酸化装置と臓鯰気装置との間の非再生

イオン交換装置の両方を意味することがある。

【0017】弊外線酸化装置としては、被処理水火少な くとも254mm付近の波長の舞外線を照射可能な紫外 綴ランブを備え、被処理水中の有機物を分解可能なもの を用いる。紫外鞭ランプとしては、一般に低圧水銀ラン ブが用いられる。また、紫外線酸化装置としては、流圏 型、後漢型といった任業の構成のものを用いることがで きるが、流通製業外報酸化禁羅を用いることが処理効率 等の点で適当である。

【0018】勢外線酸化装置には、254m面付近の波 長の紫外線に加えて、それより高い有機物分解能力があ る185ヵm付近の破長の紫外線も短射可能な装置があ る。さらに、その中でも、185mm付近の液長の紫外 線の無射量が少ない紫外線酸化装置と、185m面付近 の液長の紫外線を強く照射可能な紫外線酸化装置とがあ る。前者の装置は、有機物分解能力が低いため、後者の 装置と区別して紫外線殺菌装置と呼ばれることもある。 李発明では、254mm付近の被長の参列線に加え、3 85 nm付近の波長の紫外線も強く照射可能な後者の紫 20 外線酸化装置を用いることが、有機物を良好に分解する 点で好変しい。

【0018】第1の非再生型イオン交換装置(第1発明 における紫外線酸化装置と機能気装置との間の非再生型 イオン交換装置を含む)としては、必ずしも限定されな いが、例えば下部の一個のものが用いることかできる。 ○○○は「塔式、●は2塔式のイオン交換装置である。 ◎強酸性陽イオン交換樹脂と強塩基性除イオン交換樹脂 との銀床によるイオン交換装置。

②強塩基性除イオン交換網絡の単床によるイオン交換機

30億塩基性除イオン交換樹脂の単尾層を入口側、強酸性 陽イオン交換樹脂と強塩基性除イオン交換樹脂との混床 層を出口側に設けた復屬式イオン交換装置。

◎強塩基性除イオン交換樹脂の単床による樹脂塔を前段 側、強酸性陽イオン交換樹脂と強塩基性除イオン交換網 贈との継承による樹脂塔を後段側に設けたイオン交換装 5884 688

[0020] 第1の非再生型イオン交換装置として〇の イオン交換装置を用いた場合には、鉛床層内のいずれの 位置においても水のり日の変化かないため、効率の良い イオン交換ができるという利心が得られる。また、オブ ンや過酸化水素のような酸化性物質が強酸性陽イオンな 換樹脂に複雑すると、強酸性陽イオン交換樹脂から溶出 物が発生し、それが強酸性陽イオン交換樹脂や強塩基性 除イオン交換樹脂の表面を汚染して、イオン交換速度が 低下することがある。一方。オゾンや過酸化水素の分解 は、強塩基性絵イオン交換樹脂に複雑させるだけで十分 に行われる。したがって、第1の非再生型イオン交換装 置としては、〇一〇のイオン交換装置のようにイオン交 望イオン交換器翼及び第2発明における第1の非異生智 50 後樹脂圏の少なくとも入口側又はイオン交換樹脂圏の全

部が強塩基性陰イオン交換樹脂の単床であるものを用い ることが特に好ましい。これにより、オブンや過酸化水 差を強酸性陽イオン交換樹脂と接触させることなく強塩 基性陰イオン交換樹脂で分解することが可能となり、酸 酸性陽イオン交換樹脂から溶出物を発生させることなく オブンや過酸化水素を分解できるという利点が得られ る。ただし、第1の非再生型イオン交換装置として強塩 基性陰イオン交換樹脂の単床による②のイオン交換装置 を用いた場合には、不純物の除去の点で朦朧気装置の後 段に強酸性陽イオン交換樹脂を含む第2の非再生型イオ 10 ン交換装置を設けることが適当である。

【0021】膜脱気装置とは、気体分離膜で仕切られた 一方の室に被処理水を流すとともに 他方の室を減圧す ることにより、被処理水中に含まれるガスを気体分離膜 を通して他方の室に移行させて除去する装置である。気 体分離膜としては 通常、テトラフルオロエチレン系。 ンリコーンゴム系等の疎水性の高分子膜を中空系膜状等 の適宜形状に形成したものが使用される。本発明におい て、膜膜気装置としては、水中の溶存酸素濃度を1pp b以下、全総存ガス機度を3000ppb以下に偲載で 20 きるものが好ましい。なお、本発明において脱ガス装置 として膜脱気装置を用いたのは、真空脱気塔や加熱脱気 装置等の腕ガス装置を用いた場合には、これらの装置か **ら水中に不純物が混入したり、装置の充填物から水中に** 不純物が溶出したりすることがある上。装置が大型化す。 るからである。これに対し、朦脱気装置を用いれば、こ のような問題は生じない。

【0022】第2の非再生型イオン交換装置としては、 必ずしも限定されないが、前連した20の強酸性陽イオン 交換樹脂と強塩蒸性陰イオン交換樹脂との混床によるイ 30 に設置したものである。 オン交換装置を用いることが適曲であり、これにより混 床層内のいずれの位置においても水のヵ日の変化がない ため効率の良いイオン交換ができるという利点を得るこ とができる。

【0023】また、第2発明では、第1の非再生型イオ ン交換装置の通水SV(空間速度)(SV1)と、第2 の非再生型イオン交換装置の通水SV(SV2)が、S V1<SV2の関係にあることが好ましい。これは、磐外 経験化装置の処理水を第1の非再生型イオン交換装器に 比較的接触時期を大として通過させることにより、紫外 40 非再生型イオン交換装置42を設置したものである。 探験化で生成したオソン、過酸化水素等を十分に分解し たのちに膀胱気装置で処理することが望ましいという理 由からである。

[0024]

【発明の実施の形態】図1~図3はそれぞれ第1発明に 係る超純木製造装置の一実施形態例を示すフロー図。図 4~図7はそれぞれ第2発明に係る超純水製造装置の一 実施形態例を示すプロー図である。図1~図7におい て、図8の装置と同一の構成部分には同一参照符号を付 してその説明を省略する。また、図1~図7において、

前処理系システムは関示を省略し、一次純水系システム 8は図示を簡略化してある。

【0025】図1の装置は、二次純水系システム10 に、紫外線酸化装置26(関中UVで示す)と、脳酸性 陽イオン交換樹脂と強爆基性陰イオン交換樹脂との温床 による1塔式の非再生型イオン交換装置40(図中CP で示す〉と、膜脱気装置50(図中MDで示す)とをこ の順序に選水するように設置したものである。

【0026】図2の装置は、図1の装置において、非再 生型イオン交換装置40に代えて、強塩基性除イオン交 換樹脂の単床圏(図中AERで示す)を入口側、強酸性 陽イオン交換樹脂と強塩基性陰イオン交換樹脂との混床 層(図中MBで示す)を出口側に設けたり塔式の非再生 型イオン交換装置42を設置したものである。

【0027】図3の装置は、図1の装置において、非再 生型イオン交換装置40に代えて 強塩基性除イオン交 換樹脂の単床による樹脂塔44 (図中AERで元す)を 前段側。強酸性陽イオン交換樹脂と強塩基性酸イオン交 換樹脂との混床による樹脂塔48 (図中MBで示す)を 後段側に設けた2塔式の非再生型イオン交換装置48を 数置したものである。

【0028】閏4の装置は、二次純水系システム10 に、紫外線酸化装置26(図中UVで示す)と、強酸性 陽イオン交換樹脂と強塩基性陰イオン交換樹脂との混床 による1塔式の第1の非再生型イオン交換装置40(図 中C P で示す) と、膜脱気装置50 (関中M D で示す) と、強敵性陽イオン交換樹脂と強塩基性陰イオン交換樹 脂との混床による土塔式の第2の非再生型イオン交換装 **徽60 (図中CPで示す)とをこの順序に遥水するよう**

【0029】図5の装置は、図4の装置において、第1 の非再生型イオン交換装置40に代えて、樹塩基性陰イ オン交換樹脂の単床による1塔式のイオン交換装置70 (図中AFで示す)を設置したものである。

【0030】図8の装置は、図4の装置において、第1 の非再生型イオン交換装置4りに代えて、強塩基性防ィ オン交換樹脂の単床圏(図中AERで示す)を入口側 強酸性陽イオン交換樹脂と強塩基性陰イオン交換樹脂と の視床層(図中MBで示す)を出口側に設けた1場式の

【0031】図7の装置は、図4の装置において、第1 の非再生型イオン交換装置40に代えて、搬塩基性酸イ オン交換樹脂の単床による樹脂塔44(図中ABRで用 す)を前段側。強酸性陽イオン交換樹脂と強塩基件降イ オン交換樹脂との混床による樹脂塔46(図中MBで示 す)を後段側に設けた非再生型イオン交換装置48を設 置したものである。

【0032】なお、図1~図7の装置において、紫外線 酸化装置とその後段の非再生型イオン交換装置との間、 50 | 該非再生型イオン交換装置とその後段の籐腕気装置との 3

間、該線膜気装置とその後型の非再生型イオン交換装置 との間には、必要に応じ、他の装置を設置してもよい。 【0033】

- ・紫外線酸化装置28:TDFL-4(千代田工版社 類)
- ・イオン交換装置40:アンバーライトEG-4(ロームアンドハース社製)

- *・イオン交換装置42:アンバーライトリRA-402 BL + アンバーライトEG-4
 - ・イオン交換終巖48:アンバーライト1RA-402 BL、アンバーライトEG-4

36

- ・イオン交換網圈70:アンバーライト | RA-402 B1.
- ・腹膜乳装置50:MJ-820p(大日本イン中化学 工業(株)網)
- ・イオン交換装置も0:アンバーライトEG-4 【0035】処理条件
- ・舞外線酸化物圏26における紫外線照射量:0.3K W・hr/m³
- ・イオン交換装置40,42,48,70における過水 SV:50hr⁻¹
- ・朦朧気装置50における真空度:25下ってす
- ・イオン交換袋置50における適水SV: 120hr⁻¹ 【0038】

((表2)

SIOSE

※光ポイント	\$4 \$ \$ \$ \$	第78条数度 (pes)	裁款等 (第2 · cs)
終本所務(24)出口 無外級際化製器(26)出口	3 2	1 2	17. 5
イオン2数数数(49)出口 数数线数数(59)出口	10	1 2 < z	18, 2 18, 1

(6.36)

W2088

御窓ポイント	1	****	無 採 拳
86 Z5 87 88 (24) 25 D	(ppb)	(pps)	(%G - ns)
等外級粉化製器(23)出自	2 2	1.2	17. 5
イオン文像教養(42)出口		1 2	1.7. 8
激激系统 (50) (1) (1	1. 3	8.3	18.2
5 365 567 56 661 67 7 5 5 5 155 2 3		< 2	18, 1

[24]

20 8 O 20 M

数据ガイント	多存款发验 集 (ppb)	####### (pps)	% % %
総本財務(24)出口業外級数化装置(26)出口イオン交換装置(48)出口総数気装置(58)出口	2 2 8 1 9 < 1	1 2 1 2 1 2 < 2	17. 8 17. 6 18. 0

(285)

88 8 77 82 88

微寒ポイント	*****	1	# X X
	<u> </u>	(90%)	(\$Ω ≥ 00)
% 本 教 僧 (24) 出 C	2 2	1.2	3.7. 5
数外编建化级键(26)出口。	8	1.2	3 7. S
イオン交換装置(49)出口	1.0	3.2	1.8. 2
終終集裝置(80)出口	< 3	< \$	18.1
イオン交換業数(60)出日	< 1	< 2	18.2

(#80)

12

X3 × × × 4X X2			
選定ポイント	常存款条款度	存存衰累器既	透抗率
	(हंदुकु)	(ppa)	(¥Ω + 0±)
经水形槽(24)出口	2.2	1.2	17.5
紫外線酸化装置(26)出口	6	1.2	17, 5
イオン交換装置(70)出口	1.8	1.2	18.0
整彩気装置(50)出口	< 1	< 3	179
イオン交換装置(60)出口	< i	< 2	18.2

(裏7)

550 G W 884 55

※ないの。 イントを安保		溶存室浆囊度	義抗率
	(699)	(pps)	(MG ~ 60M)
報水貯積(24)明日	2 2	1.2	17. 8
繁外線徵化装置(26)出口	8	1.2	17. 6
イオン交換装置(42)出口	1.9	1 2	18. 2
羧聚氧装 键(60)的口	st 1	< 2	18. 1
イオン交換装置(80)出口	< 1	< 2	18.2

(表8)

数定ポイント	沒存徵菜滿度	落存棄素鑑度	蒸抗率
	(000)	(ngq)	(%Ω · on)
總水財權(24)出日	8.2	1.2	17, 5
茶外線硬化装置(26)出自	6.	1.2	17. 5
イオン交換装置(48)出口	1.0	1.2	18.2
熟熟気装置(80)出口	5 ()	< 2	1.8. 1
イオン交換装置(83)出口	< 1	< 2	1.8. 2

【0037】表2~表8より、第1発明及び第2発明に よれば、若存職素濃度及び溶存窒素濃度がいずれも極め て低い脳純本を得ることができることがわかる。また、 第2条明によれば、不純物がほぼ完全に除去された超純 水を得ることができることがわかる。

[0038]

(発明の効果)以上説明したように 第1発明及び第2 発明の超純水製造装置によれば、溶存酸素濃度が極めて 低く、かつ、宿存酵素、宿存窒素を含む全溶存ガス濃度 も大きく低減した超純水を得ることができる。また。第一30 8 一次純水系システム 2発明の超純水製造装置によれば、不純物がより低減し た超純水を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】第1発明に係る超純水製造装置の一実施形態例 を示すプロー図である。

「図2」第1発明に係る超純水製造装置の一実施形態例 を示すプロー図である。

【図3】第1発明に係る超純水製造集圏の一実施形態例 を示すプロー図である。

【図4】第2発明に係る超純水製造装置の一実施形態例 40 70 第1の非再生型イオン交換装置 を示すプロー図である。

*【図5】第2発明に係る超純水製造装置の一実施形盤例 を示すプロー図である。

【図6】第2発明に係る超純水製造装置の一実施形態例 を示すプロー図である。

【図7】第2発明に係る超純水製造装置の一実施形態例 を示すプロー図である。

【図8】従来の超純本製造装置の一例を示すフロー図で 恋态。

【符号の説明】

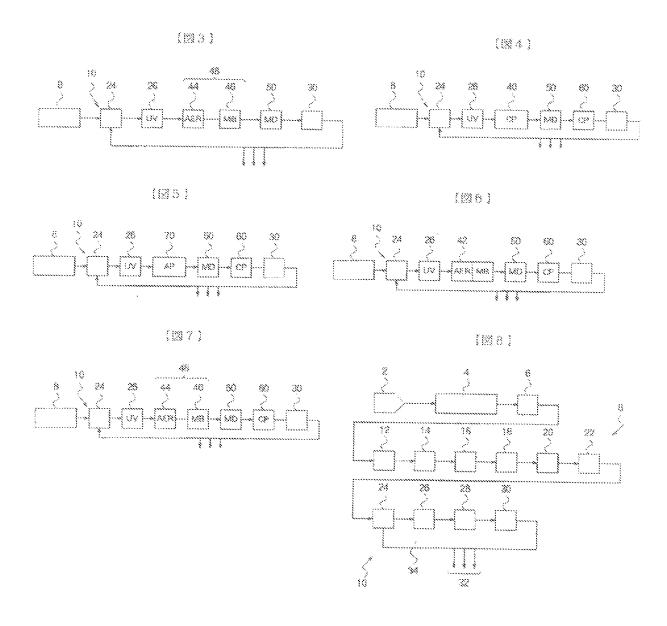
- - 10 二次純水系システム
 - 2.4 純水貯槽
 - 2.6 紫外線酸化装置
 - 30 限外渗過膜装置
 - 40 第1の非再生型イオン交換装置
 - 4.2 第1の非再生型イオン交換装置
 - 48 第1の非再生型イオン交換装置
 - 5.0 膜脱気装置
 - 80 第2の非再生型イオン交換装置

[[31]

40

48 ASR MB

[1812]



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-057956

(43)Date of publication of application: 03.03.1998

(51)Int.Cl.

C02F 1/42 B01D 19/00 B01J 47/04 C02F 1/20 C02F 1/32

(21)Application number: 08-235887

(71)Applicant: JAPAN ORGANO CO LTD

(22)Date of filing:

19.08.1996

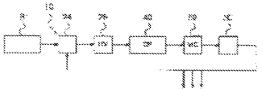
(72)Inventor: TANABE MADOKA

(54) PRODUCTION DEVICE OF ULTRAPURE WATER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To produce an ultrapure water reduced in dissolved gas concentration such as dissolved oxygen concentration by arranging in order an ultraviolet oxidizing device, a non-regenerative ion exchange device and a membrane deaerating device in the secondary pure water system in the ultrapure water production device provided with a primary pure water system and the secondary pure water system.

SOLUTION: A primary pure water system 8 and a secondary pure water system 10 are arranged in the device producing the ultrapure water used for washing, etc., of a silicon wafer. In this case, the secondary pure water system 10 is constituted by arranging in order a pure water



storage tank 24, the ultraviolet oxidizing device 26, the one tower system non-regenerative ion exchange device 40 consisting of a mixed bed of a strongly acidic cation exchange resin and a strongly basic anion exchange resin, the membrane deaerating device 50 and an ultrafilter membrane device 30. In this way, the ultrapure water very low in dissolved oxygen concentration is obtained by allowing an ozone and hydrogen peroxide formed at the ultraviolet oxidizing device 26 to bring into contact with the ion exchange resin at the non-regenerative ion exchange device to decompose and remove the dissolved oxygen with the membrane deaerating device 50 even if the dissolved oxygen is increased.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

20.11.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3580648

[Date of registration]

30.07.2004

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

* NOTICES *

JPO and MCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] Ultrapure water equipments characterized by installing ultraviolet ray oxidation equipment, a non-reproducing mold ion exchange unit, and a film deaerator in a secondary purewater system so that it may let water flow in this sequence in ultrapure water equipments equipped with the primary pure drainage system system and the secondary pure-water system. [Claim 2] Ultrapure water equipments according to claim 1 whose non-reproducing mold ion exchange unit is an ion exchange unit by the mixed bed of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin.

[Claim 3] Ultrapure water equipments according to claim 1 whose non-reproducing mold ion exchange unit is a double layer type ion exchange unit which prepared the entrance side and the mixed bed layer of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin for the single flooring layer of strongly basic anion exchange resin in the outlet side.

[Claim 4] resin according [a non-reproducing mold ion exchange unit] to the single flooring of strongly basic anion exchange resin — resin according a column to the mixed bed of a preceding paragraph side, strongly acidic cation exchange resin, and strongly basic anion exchange resin — the ultrapure water equipments according to claim 1 which are ion exchange units which established the column in the latter-part side.

[Claim 5] Ultrapure water equipments characterized by installing ultraviolet ray exidation equipment, the 1st non-reproducing mold ion exchange unit, a film deaerator, and the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit in a secondary pure-water system so that it may let water flow in this sequence in ultrapure water equipments equipped with the primary pure drainage system system and the secondary pure-water system.

[Claim 6] Ultrapure water equipments according to claim 5 whose 1st non-reproducing mold ion exchange unit is an ion exchange unit by the mixed bed of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin.

[Claim 7] Ultrapure water equipments according to claim 5 whose 1st non-reproducing mold ion exchange unit is an ion exchange unit by the single flooring of strongly basic anion exchange resin.

[Claim 8] Ultrapure water equipments according to claim 5 whose 1st non-reproducing mold ion exchange unit is a double layer type ion exchange unit which prepared the entrance side and the mixed bed layer of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin for the single flooring layer of strongly basic anion exchange resin in the outlet side.

[Claim 9] resin according [the 1st non-reproducing mold ion exchange unit] to the single flooring of strongly basic anion exchange resin — resin according a column to the mixed bed of a preceding paragraph side, strongly acidic cation exchange resin, and strongly basic anion exchange resin — the ultrapure water equipments according to claim 5 which are ion exchange units which established the column in the latter-part side.

[Claim 10] Ultrapure water equipments according to claim 5 to 9 whose 2nd non-reproducing mold ion exchange unit is an ion exchange unit by the mixed bed of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin.

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]
[0001]

[Field of the Invention] When this invention is further explained in full detail about the manufacturing installation of the ultrapure water (pure water is included) used for washing of the silicon wafer in semiconductor industry etc., it relates to the ultrapure water equipments which can reduce the dissolved gas concentration in the ultrapure water obtained by the secondary pure—water system. [0002]

[Description of the Prior Art] Generally the manufacturing installation of the ultrapure water used for washing of a silicon wafer etc. is equipped with the primary pure drainage system system by which the treated water of a preprocessor system is introduced, and the secondary pure-water system (subsystem) by which the treated water of a primary pure drainage system system is introduced. As such ultrapure water equipments, what is shown, for example in drawing 8 is mentioned. In drawing 8, in 2, a filtered water tub and 8 show a primary pure drainage system system, and, as for a raw water tank and 4, 10 shows a secondary pure-water system, as for a preprocessor system and 6. Sequential installation of a demineralizer 12, the desalted water tub 14, reverse osmotic membrane equipment 16, the reverse osmotic membrane permeated water tub 18, vacuum deairing equipment 20, and the playback mold mixed-bed-deionization equipment 22 is carried out at the primary pure drainage system system 8. Sequential installation of the pure-water tank 24, ultraviolet ray exidation equipment 26, a cartridge polisher 28, and the ultrafiltration membrane equipment 30 is carried out at the secondary pure-water system 10.

[0003] Processing is performed by the following procedures with the equipment of drawing 8. First, after some of suspended solids contained in raw water, such as industrial water, and organic substance are removed by the pretreatment system 4, the treated water is supplied to the primary pure drainage system system 8 through the filtered water tub 6, and sequential water flow is carried out at a demineralizer 12, reverse osmotic membrane equipment 16, vacuum deairing equipment 20, and playback mold mixed-bed-deionization equipment 22. 2 floors, demineralizers 12 are ion exchange units, such as a type ion exchange unit, 3 column, and remove underwater impurity ion, for example. Reverse osmotic membrane equipment 16 removes underwater inorganic ion, the organic substance,

a particle, etc. Vacuum deairing equipment 20 removes dissolved gas, such as underwater dissolved oxygen. Playback mold mixed-bed-deionization equipment 22 removes the ion which remains, and manufactures the pure water of a high grade. [0004] The treated water (primary pure water) of the primary pure drainage system system 8 is supplied to the pure-water tank 24 of the secondary pure-water system 10. It is the purpose which prevents these oxygen gas and carbon dioxide gas remelting the primary pure water stored in the pure-water tank 24 from the open air since oxygen gas is removed by vacuum deairing equipment 20 while carbon dioxide gas is removed by playback mold mixed-bed-deionization equipment 22, and the nitrogen gas which is inert gas is enclosed with the pure-water tank 24. In addition, the resistivity of the primary pure water stored in the pure-water tank 24 is usually 1 or more M omega-cm. The sequential water flow of the pure water which came out of the pure-water tank 24 is carried out at ultraviolet ray oxidation equipment 26, a cartridge polisher 28, and ultrafiltration membrane equipment 30. Ultraviolet ray oxidation equipment 26 sterilizes bacteria while it irradiates ultraviolet rays from the pure-water tank 24 at pure water and understands the organic substance in pure water an oxidized part. A cartridge polisher 28 is a non-reproducing mold mixed bed type ion exchange unit, and removes further the primary pure underwater ion which does not almost have the ion load supplied. Ultrafiltration membrane equipment 30 removes an underwater residual particle etc., and manufactures ultrapure water. The obtained ultrapure water is supplied to a service space 32.

[0005] Moreover, ultrapure water always circulates through the inside of the closed loop which becomes the pure-water tank 24 from return and the pure-water tank 24 -> ultraviolet-ray-oxidation-equipment 26 -> cartridge polisher 28 -> ultrafiltration membrane equipment 30 -> ultrapure water circulation piping 34 -> pure-water tank 24 through the secondary pure-water circulation piping 34 in any [at which it is used in the service space 32 / when not using it at the time] case. Thus, always circulating ultrapure water If operation is suspended at the time of un-using [of the ultrapure water in a service space 32] it, water will pile up into each unit which constitutes a system, or piping at the time of shutdown. Growth of bacteria breaks out or It is because there is a possibility that a particle may be breathed out from each unit with the shock at the time of that there is a possibility of an ion component and the organic substance being eluted with a minute amount, and degrading the water quality of ultrapure water, a halt, and a reboot, or the elution of an impurity may occur.

[00006]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] Although the ultrapure water of a high grade is extremely manufactured by equipment which was mentioned above, in connection with the high integration of a semiconductor device in recent years, making ultrapure water into still higher water quality is called for. Especially dissolved oxygen generates the natural oxidation film on a silicon wafer, and in order to cause the problem of increase of contact resistance, and the problem of causing trouble to the thickness control of a thin oxide film etc. depending on the case, all possible reduction is called for.

[0007] Table 1 shows the measured value of the dissolved oxygen concentration in

each point of the conventional equipment shown in drawing 8 . Table 1 shows the following things.

[Table 1]

測定ポイン }	※存款業業度
数级装数(12)出口	8. 0 ppm
真蛮聚氧装徵(20)出口	2 4 ppb
純水貯槽(24)出口	dqq S S
紫外線微化袋器(26)出口	તેલુવ છે
カートリップポリッシャ(28)度口	l 0 ppt

Although the dissolved oxygen of saturated concentration is mostly detected by the outlet underwater of a demineralizer 12, it is removed by vacuum deairing equipment 20 to 24ppb. It is set to 22ppb by minding the pure-water tank 24 after that. Reduction of the dissolved oxygen in the pure-water tank 24 is considered to be because for the nitrogen gas which is enclosed with water within the purewater tank 24 in addition to the low water of dissolved oxygen concentration being supplied from the ultrapure water circulation piping 34 to contact. [0008] The primary pure water picked out from the pure-water tank 24 is processed with ultraviolet ray oxidation equipment 26, ultraviolet ray oxidation equipment 26 — the ultraviolet rays of the wavelength near 254nm — the organic substance higher than it -- resolution -- it is ultraviolet ray oxidation equipment equipped with the low-pressure mercury lamp which the ultraviolet rays near [powerful] 185nm can also be strong, and can irradiate them, and it is installed in order to disassemble the underwater organic substance into carbonic acid or an organic acid. The phenomenon in which dissolved oxygen concentration decreases sharply from 22ppb to 6ppb before and behind ultraviolet ray oxidation equipment 26 is accepted as shown in Table 1. This phenomenon is considered because it is consumed as a source of oxygen for oxidization of the processed underwater dissolved oxygen of ultraviolet ray oxidation equipment 26 of the organic substance or is consumed by generation of the radical by the interaction of ultraviolet rays and water, ozone, a hydrogen peroxide, etc.

[0009] However, at the outlet of a cartridge polisher 28, the dissolved oxygen which was decreasing to 6ppb has increased to 10ppb. Since ozone and the hydrogen peroxide which were generated with ultraviolet ray oxidation equipment 26 decomposed into oxygen gas by contact on the ion exchange resin of a cartridge polisher 28, the increment in this dissolved oxygen is presumed.
[0010] As mentioned above, with conventional equipment, although dissolved oxygen concentration underwater with the ultraviolet ray oxidation equipment 26 of the secondary pure—water system 10 decreases greatly, dissolved oxygen will increase again by contact on the ion exchange resin in the latter cartridge polisher 28. That dissolved oxygen increases again the ultraviolet—rays energy in ultraviolet ray oxidation equipment 26 with a cartridge polisher 28 since not only generation of a radical like a hydroxy radical which is extremely rich in reactivity but a reaction like ozone or a hydrogen peroxide is consumed by generation of the late long oxidizer of a life is a phenomenon which is not avoided.

[0011] On the other hand, reduction of total dissolved gas concentration not only including oxygen gas but nitrogen gas is beginning to be called for as demand water quality to ultrapure water in recent years. Although the nitrogen this [whose] is

inert gas has so far been considered that there is no effect on a semiconductor device production process, it is because the cavitation by dissolved gas has posed a problem with installation of an ultrasonic cleaner in recent years. If the cavitation by dissolved gas arises at the time of ultrasonic irradiation, ultrasonic energy will be consumed vainly. However, although all the dissolved gas that includes not only oxygen gas but nitrogen gas and carbon dioxide gas with vacuum deairing equipment 20 was reduced with the conventional equipment shown in drawing 8, since the nitrogen gas enclosed in order to intercept the open air in the purewater tank 24 dissolved underwater, it was difficult [it] to reduce total dissolved gas concentration.

[0012] As stated above, since there was generation of the ozone in ultraviolet ray oxidation equipment or a hydrogen peroxide in the conventional ultrapure water equipments, it was difficult a limitation to be not only in reduction of dissolved oxygen, but to reduce total dissolved gas concentration by the dissolution of the nitrogen gas which is filler gas in a pure-water tank. This invention was made in view of such a situation, and its dissolved oxygen concentration is very low, and it also aims the total dissolved gas concentration containing dissolved oxygen and dissolved nitrogen at offering the ultrapure water equipments which can obtain the ultrapure water reduced greatly.

[0013]

[Means for Solving the Problem] This invention offers the 1st invention of the following, and the 2nd invention in order to attain said purpose.

Ultrapure water equipments characterized by installing ultraviolet ray oxidation equipment, a non-reproducing mold ion exchange unit, and a film deaerator in a secondary pure-water system so that it may let water flow in this sequence in ultrapure water equipments equipped with the [1st invention] primary pure drainage system system and the secondary pure-water system.

Ultrapure water equipments characterized by installing ultraviolet ray oxidation equipment, the 1st non-reproducing mold ion exchange unit, a film deaerator, and the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit in a secondary pure-water system so that it may let water flow in this sequence in ultrapure water equipments equipped with the [2nd invention] primary pure drainage system system and the secondary pure-water system.

[0014] In the ultrapure water equipments of the 1st invention and the 2nd invention In a secondary pure-water system, by having installed the film deaerator in the latter part of the non-reproducing mold ion exchange unit of the latter part of ultraviolet ray oxidation equipment Even if ozone and the hydrogen peroxide which were generated with ultraviolet ray oxidation equipment contact ion exchange resin, and decompose with a latter non-reproducing mold ion exchange unit and dissolved oxygen increases by this, a latter film deaerator can remove this dissolved oxygen, and dissolved oxygen concentration can obtain very low ultrapure water. Moreover, even when dissolved gas other than dissolved oxygen, such as dissolved nitrogen, is contained in the inlet-port water of a film deaerator, a film deaerator can remove dissolved gas other than this dissolved oxygen, and the ultrapure water which total dissolved gas concentration reduced greatly can be obtained. Furthermore, in the ultrapure water equipments of the 2nd invention,

since the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit was further formed in the latter part of a film deaerator, this 2nd non-reproducing mold ion exchange unit can remove nearly completely underwater impurities including the impurity eluted from the film deaerator.

[0015] In this invention, the water from which some of suspended solids and organic substance were removed by the pretreatment system is introduced, and a primary pure drainage system system means the system which removes most, such as ion in the water, nonionic matter, and dissolved gas, and obtains primary pure water. Moreover, primary pure water is introduced and a secondary purewater system removes the impurity of the minute amount which remains in primary pure underwater one. In the secondary pure-water system, continuation circulation operation is performed, and while sending some obtained ultrapure water to the point of use, it circulates through the remainder to the pure-water tank. [0016] In this invention, in a secondary pure-water system, it applies to a latterpart side from a preceding paragraph side, and ultraviolet ray oxidation equipment, a non-reproducing mold ion exchange unit, and a film deaerator are installed, or (the 1st invention) ultraviolet ray oxidation equipment, the 1st non-reproducing mold ion exchange unit, a film deaerator, and the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit are installed (the 2nd invention). In addition, when calling it the 1st non-reproducing mold ion exchange unit in the following explanation, this vocabulary may mean both the non-reproducing mold ion exchange unit between the ultraviolet ray oxidation equipment and the film deaerators in the 1st invention, and the 1st non-reproducing mold ion exchange unit in the 2nd invention. [0017] Processed water is equipped with the ultraviolet ray lamp which can irradiate the ultraviolet rays of the wavelength near at least 254nm as ultraviolet ray oxidation equipment, and what can disassemble the processed underwater organic substance is used. Generally as an ultraviolet ray lamp, a low-pressure mercury lamp is used. Moreover, although the thing of the configuration of arbitration, such as a circulation mold and a dipping former, can be used as ultraviolet ray oxidation equipment, it is appropriate to use circulation mold ultraviolet ray oxidation equipment in respect of processing effectiveness etc. [0018] ultraviolet ray oxidation equipment — the ultraviolet rays of the wavelength near 254nm — in addition, the organic substance higher than it — resolution there is equipment which can also irradiate the ultraviolet rays of the wavelength near [powerful] 185nm. Furthermore, there is powerful ultraviolet ray oxidation equipment which can be irradiated also in it about the ultraviolet rays of ultraviolet ray oxidation equipment with few exposures of the ultraviolet rays of the wavelength near 185nm, and the wavelength near 185nm. Since the former equipment has low organic substance decomposition capacity, in distinction from the latter equipment, it may be called a ultraviolet water sterilizer. It is desirable to use the ultraviolet ray oxidation equipment of the latter which the ultraviolet rays of the wavelength near 185nm can also be strong, and can irradiate them at this invention in addition to the ultraviolet rays of the wavelength near 254nm at the point which disassembles the organic substance good.

[0019] As 1st non-reproducing mold ion exchange unit (the non-reproducing mold ion exchange unit between the ultraviolet ray oxidation equipment and the film

deserators in the 1st invention is included), although not necessarily limited, the thing of the following **-** can use, for example. **-1 column, ** is a type and ** is the ion exchange unit of a type 2 columns.

- ** The ion exchange unit by the mixed bed of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin.
- ** The ion exchange unit by the single flooring of strongly basic anion exchange resin.
- ** The double layer type ion exchange unit which prepared the entrance side and the mixed bed layer of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin for the single flooring layer of strongly basic anion exchange resin in the outlet side.
- ** the resin by the single flooring of strongly basic anion exchange resin resin according a column to the mixed bed of a preceding paragraph side, strongly acidic cation exchange resin, and strongly basic anion exchange resin the ion exchange unit which established the column in the latter-part side.

[0020] Since there is no change of pH of water also in which location in a mixed bed layer when the ion exchange unit of ** is used as 1st non-reproducing mold ion exchange unit, the advantage that the efficient ion exchange is made is acquired. Moreover, when an oxidizing substance like ozone or a hydrogen peroxide contacts strongly acidic cation exchange resin, an effluent may be generated from strongly acidic cation exchange resin, it may pollute the front face of strongly acidic cation exchange resin or strongly basic anion exchange resin, and an ionexchange rate may fall. On the other hand, disassembly of ozone or a hydrogen peroxide is fully performed only by making strongly basic anion exchange resin contact. Therefore, especially the thing for which the thing of an ion-exchangeresin layer whose all of an entrance side or ion-exchange-resin layers are the single floorings of strongly basic anion exchange resin at least is used like the ion exchange unit of ** - ** as 1st non-reproducing mold ion exchange unit is desirable. It becomes possible to decompose with strongly basic anion exchange resin by this, without contacting ozone and a hydrogen peroxide to strongly acidic cation exchange resin, and the advantage that ozone and a hydrogen peroxide can be disassembled is acquired, without generating an effluent from strongly acidic cation exchange resin. However, when the ion exchange unit of ** by the single flooring of strongly basic anion exchange resin is used as 1st non-reproducing mold ion exchange unit, it is appropriate to form the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit containing strongly acidic cation exchange resin in the latter part of a film deaerator in respect of removal of an impurity.

[0021] A film deaerator is equipment from which the gas contained in processed underwater one is made to shift to ** of another side through gas permeation membrane, and is removed by decompressing ** of another side while while was divided with gas permeation membrane and it pours processed water to ** by it. As gas permeation membrane, what formed [shape / of a hollow fiber] suitably hydrophobic poly membranes, such as a tetrafluoroethylene system and a silicone rubber system, in the configuration is usually used. In this invention, what can reduce 1 or less ppb and total dissolved gas concentration for underwater dissolved oxygen concentration to 3000 or less ppb is desirable as a film deaerator.

In addition, when degassing apparatus, such as a vacuum degasifier and heat deairing equipment, were used, an impurity may have mixed underwater from these equipments or an impurity may have been underwater eluted from packing of equipment, in this invention, the film deaerator was used as degassing apparatus because equipment was enlarged. On the other hand, such a problem will not be produced if a film deaerator is used.

[0022] As 2nd non-reproducing mold ion exchange unit, although not necessarily limited, it is appropriate to use the ion exchange unit by the mixed bed of the strongly acidic cation exchange resin of ** and strongly basic anion exchange resin which were mentioned above, and since there is no change of pH of water also in which location in a mixed bed layer by this, the advantage that the efficient ion exchange is made can be acquired.

[0023] Moreover, it is desirable that the water flow SV of the 1st non-reproducing mold ion exchange unit (space velocity) (SV1) and the water flow SV of the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit (SV2) have the relation of SV1<SV2 in the 2nd invention. This is from the reason processing with a film deaerator is desirable, after fully disassembling ozone, a hydrogen peroxide, etc. which generated the treated water of ultraviolet ray oxidation equipment for contact time by ultravioletrays oxidation by making it pass as a size comparatively to the 1st nonreproducing mold ion exchange unit.

[0024]

[Embodiment of the Invention] The flow Fig. showing the example of 1 operation gestalt of the ultrapure water equipments which drawing 1 - drawing 3 require for the 1st invention, respectively, drawing 4 - drawing 7 are the flow Figs. showing the example of 1 operation gestalt of the ultrapure water equipments concerning the 2nd invention, respectively. In drawing 1 - drawing 7, the same reference mark is given to the same component as the equipment of drawing 8 , and the explanation is omitted. Moreover, in drawing 1 - drawing 7, a preprocessor system omits illustration and the primary pure drainage system system 8 has simplified illustration.

[0025] the equipment of drawing 1 is based on the secondary pure-water system 10 in the mixed bed of ultraviolet ray oxidation equipment 26 (shown all over [UV] drawing), and strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin — it installs so that it may let the non-reproducing mold ion exchange unit 40 (shown all over [CP] drawing) and the film deaerator 50 (shown all over [MD] drawing) of a type flow in this sequence 1 column.

[0026] The equipment of drawing 2 is replaced with the non-reproducing mold ion exchange unit 40 in the equipment of drawing 1, and the non-reproducing mold ion exchange unit 42 which prepared the entrance side and the mixed bed layer (shown all over [MB] drawing), strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin, in the outlet side for the single flooring layer (shown all over [AER] drawing) of strongly basic anion exchange resin and which is a type 1 column is installed.

[0027] resin in the equipment of drawing 1 , replace the equipment of drawing 3 with the non-reproducing mold ion exchange unit 40, and according to the single flooring of strongly basic anion exchange resin -- resin according a column 44

(shown all over [AER] drawing) to the mixed bed of a preceding paragraph side, strongly acidic cation exchange resin, and strongly basic anion exchange resin—the column 46 (shown all over [MB] drawing) was established in the latter—part side — the non-reproducing mold ion exchange unit 48 of a type is installed 2 columns.

[0028] The equipment of drawing 4 to the secondary pure-water system 10 Ultraviolet ray oxidation equipment 26 (shown all over [UV] drawing), it calls at the mixed bed of strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin — 1 column with the 1st non-reproducing mold ion exchange unit 40 (shown all over [CP] drawing) of a type it calls at the mixed bed of the film deaerator 50 (shown all over [MD] drawing), and strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin — it installs so that it may let the 2nd non-reproducing mold ion exchange unit 60 (shown all over [CP] drawing) of a type flow in this sequence 1 column.

[0029] in the equipment of drawing 4, the equipment of drawing 5 is replaced with the 1st non-reproducing mold ion exchange unit 40, and is based on the single flooring of strongly basic anion exchange resin — the ion exchange unit 70 (shown all over [AP] drawing) of a type is installed 1 column.

[0030] The equipment of drawing 6 is replaced with the 1st non-reproducing mold ion exchange unit 40 in the equipment of drawing 4, and the non-reproducing mold ion exchange unit 42 which prepared the entrance side and the mixed bed layer (shown all over [MB] drawing), strongly acidic cation exchange resin and strongly basic anion exchange resin, in the outlet side for the single flooring layer (shown all over [AER] drawing) of strongly basic anion exchange resin and which is a type 1 column is installed.

[0031] resin in the equipment of drawing 4, replace the equipment of drawing 7 with the 1st non-reproducing mold ion exchange unit 40, and according to the single flooring of strongly basic anion exchange resin — resin according a column 44 (shown all over [AER] drawing) to the mixed bed of a preceding paragraph side, strongly acidic cation exchange resin, and strongly basic anion exchange resin—the non-reproducing mold ion exchange unit 48 which established the column 46 (shown all over [MB] drawing) in the latter-part side is installed.

[0032] In addition, in the equipment of drawing 1 - drawing 7, other equipments may be installed [between ultraviolet ray oxidation equipment and the non-reproducing mold ion exchange unit of the latter part] if needed between this film deaerator and the non-reproducing mold ion exchange unit of the latter part between this non-reproducing mold ion exchange unit and the film deaerator of the latter part.

[0033]

[Example] The underwater dissolved oxygen concentration in each point of the ultrapure water equipments shown in drawing 1 - drawing 7, dissolved nitrogen concentration, and resistivity were measured. In this case, processing conditions were carried out as follows using the following as each equipment, moreover — measurement of dissolved oxygen concentration — DO[by Toa Electronics, Ltd.]-30A — using — measurement of resistivity — the ORGANO CORP, make — MH-4 were used. A result is shown in Tables 2-8. In addition, in the ultrapure

water equipments shown in drawing 1 -7, the dissolved oxygen concentration of the outlet water of the demineralizer 12 of the primary pure drainage system system 8 and vacuum deairing equipment 20 (refer to drawing 8) was 8.0 ppm and 24ppb, respectively.

[0034] Equipment and ultraviolet-ray-oxidation-equipment 26:TDFL-4 (product made from 1000 Shirota **** Co.)

- $^{-}$ Ion exchange equipment 40 : Amberlite EG-4 (loam and product made from HASU)
- Ion exchange equipment 42: Amberlite IRA-402BL+ Amberlite EG-4 and an ion exchange equipment 48: Amberlite IRA-402BL, Amberlite EG-4 and ion-exchange-equipment 70:Amberlite IRA-402BL and film deaerator 50:MJ-520p (Dainippon Ink & Chemicals, Inc. make)
- Ion exchange equipment 60: Amberlite EG-4[0035] amount of UV irradiation; in a processing condition and ultraviolet ray oxidation equipment 26 water flow SV:120hr-1[0036 in degree of vacuum:25Torr and the ion exchange unit 60 in water flow SV:50hr-1 and the film deaerator 50 in 0.3 Kw-hr/m3 and ion exchange units 40, 42, 48, and 70]

[Table 2]

機定ポイント	溶存激素濃度	溶存塑素機度	抵抗率
	(ppb)	(pps)	(8 Ω · cm)
総水貯機(24)出口 案外線験化設置(28)出口 イオン交換装置(40)出口 競脱気装置(50)出口	2 2 6 1 0 < 1	1 2 1 2 1 2 < 2	17.5 17.5 18.2

[Table 3]

图20波置

選定ポイント	容存款素藻贯	符存盈余数度	抵抗率
**	(899)	(ppm)	(MAC) - com
義水貯槽(24)出口	2 2	1 2	17 5
紫外線微化装置(28)出口	6	1.8	17. 3
イオン交換装置(42)出口	1.0	12	1.8 9
模擬無裝置(80)出口	K 1	< 2	1 8 1

[Table 4]

図3の裏裏

製定者イント	STEX SE	常开至系数度	抵抗率
	(996)	(agg)	(89) · cm)
概水斯榜(24)出口	2.2	1.2	17.5
家外凝聚化蒸散(28)出口	5	1.2	17. 8
イオン交換装置(38)出口	1.0	12	1.8. 2
数数条数数(50)出口	< 1	< 3	18.1

[Table 5]

割4の製造

製定ポイント	泰存效素溢货	彩存型苯类度	提供等
	(ppb)	(mag)	(NΩ - cn)
純水貯槽(24) 馬口	2 2	1.2	17. 8
紫外線變化裝置(26)出口	8	1.2	17. 8
イオン交換装置(40)出口	1.0	1 2	18.2
養跳気装置(59)出口	< 1	< 2	18.1
イオン交換装置(80)出口	< 1	< 2	18.2

[Table 6]

調定ポイント	等存款素器度	非存宝素器 度	抵抗率
	(ppb)	(ggg)	(#Ω + cα)
純水貯蓄(24)出口	2.2	1.2	17. 6
秀外線徵化裝置(28)出口	6	1.2	17.5
イオン交換設置(70)出口	1.8	12	18.6
数数免装置(50)出口	< 1	< 2	7. 9
イオン交換装置(60)出口	< 1	< 2	18.2

[Table 7]

微定ポイント **常存效素濃度 答存室案識度** 卷然塞 (dgq)(sqq) (#Q - cs) 純水對槽(24)出口 2 2 1 2 1 7. 5 紫外線酸化滤波(26)出口 8 1 2 17. 8 イオン交換装置(42)出口 1 0 12 1.8. 2 變幾気裝置(50)出口 <′ 1 < 21.8. 3 イオン交換袋器(80)出口 <′ 18.

[Table 8]

第7の数量

機定ポイント	常存款素品度	###### ###############################	推抗逐
	(dqq)	(#qq)	(¥○ · ca)
純水貯槽(24)出口	2.2	3.2	Ι7, β
紫外線酸化镀微(26)出口	6	1.2	17. 5
イオン交換装置(48)出口	i 9	1.2	18.2
類說系統徵(50)組口	< 1	< 8	18. 1
イオン交換装置(80)出口	< 1	< 2	18.2

[0037] According to the 1st invention and the 2nd invention, Table 2 – 8 shows that each of dissolved oxygen concentration and dissolved nitrogen concentration can obtain very low ultrapure water. Moreover, according to the 2nd invention, it turns out that the ultrapure water from which the impurity was removed nearly completely can be obtained.
[0038]

[Effect of the Invention] As explained above, according to the ultrapure water equipments of the 1st invention and the 2nd invention, dissolved oxygen concentration is very low, and can obtain the ultrapure water which also reduced greatly the total dissolved gas concentration containing dissolved oxygen and dissolved nitrogen. Moreover, according to the ultrapure water equipments of the 2nd invention, an impurity can obtain the ultrapure water reduced more.

